



秋はヒグマに注意 ヒグマに関するイベントを行います

8月25日、西岡公園内でヒグマが目撃されました。

体長1mほどの子熊と思われ、人を見ると逃げて行ったそうです。

西岡公園は9月9日まで閉鎖となりました。

旭山記念公園及び「旭山の森」でも、2011年にヒグマの目撃情報があり、閉鎖になったことがあります。

藻岩山登山道では春から秋まで熊の目撃情報が絶えません。

ヒグマは出会わないことがいちばんの対処法です。

「原則一人で山を歩かない」「話しながら歩く」「ラジオをかけながら歩く」「道を外れて歩かない」

しかし、もし不幸にも出会ってしまった場合は・・・

「熊から目をそらさず、静かに後ずさりしながら歩き、熊が追ってこなくなるか逃げてゆくまで離れる」

ヒグマは基本的に向こうから襲ってくることはありません。

人の声や気配を感じたら向こうから逃げてゆくのが普通です。

逃げる熊は刺激をしなければあまり問題になりません。

とにかく、冷静に行動することが大切です。



●クマと自然に関するお話 in 森の家カフェ

旭山では、ヒグマと自然に関するお話を、
コーヒーを飲みながら学ぶイベントを行います。

熊と遭遇した体験談も聞くことができます。

当日は熊の毛皮や骨も展示します。

事前申し込みの上、ご参加ください。

クマと自然に関するお話 in 森の家カフェ

9月27日(土) 10:30~12:00 参加費300円(コーヒー代込み)

定員15名(定員なり次第締め切ります)。

協力: CISE ネットワーク



予告「旭山森のフェスティバル2014」

毎年恒例「旭山森のフェスティバル2014」、今年も行います。

内容は、自然観察会&ゴミ拾い、自然素材を使ったクラフト、バーニングペン、森の遊び場、クイズラリー、薪割り体験などもりだくさん。

秋の1日を、自然に触れながらすごしてみませんか？

◎旭山森のフェスティバル2014

2014年10月13日(月・祝)、「森の家」集合、9時半受付開始、10時~15時半

参加費: おとな200円、小中校生100円、未就学児無料(保険代、クラフト材料費込み)

※ご希望の方に豚汁1杯100円で提供します、受付時にお申し付けください(先着50人限定)

※コーヒー1杯100円で販売します

事前申し込み不要、お気軽にお越しください！



「定例自然観察会」行っています

旭山の同じ道を歩いて自然の移ろいを観察してゆく「定例自然観察会」を行っています。
事前申し込みご不要です、お気軽にお越しください。

2014年9月7日、10月5日、11月2日（いずれも日曜日）

森の家集合、9時開始、2時間ほどの予定 参加費：お一人様1回100円（保険代として）



「オオハンゴンソウ駆除」結果は

8月23日、旭山記念公園「オオハンゴンソウ駆除」を行いました。

今年は第2駐車場の裏にふた坪ほどの広さでまとまって生えていましたが、
他、昨年に駆除を行った場所も含め、全部で21.2kgがとれました。

参加された方、お疲れ様でした、ありがとうございます。



- 土星が** 2014年9月28日（日）の昼間、南西の空30度付近で「土星食」が見られます。
月の陰に 12時16分から13時37分の間、月の左から右に進む土星が月に隠れます。
隠れる 昼間じゃない？と思われるかもしれませんが、昼でも月が見える日がありますよね。
「土星食」 土星は明るいので、月が見えればその周りに小さく輝く土星が見えるそうです。
野鳥観察用フィールドスコープでも観察可能だそうです、天文ファン以外も見たい方がいますか。

旭山のセミの話

- ◎この夏、旭山でツクツクボウシが初めて確認されました。
今年は南区北部、真駒内、川沿でツクツクボウシが大発生し、8月前半にはその地域のどこに行っても声が聞かれるという状況でした。
南区では元々ツクツクボウシの情報が散発的にありましたが、今年は大ブレイクした様相です。
旭山でも声が何度か聞かれましたが、みな単発ですぐに収まりました。
セミには発生周期があることが知られていますが、ツクツクボウシは来年の動向に注目です。
- ◎ミンミンゼミは今年も旭山で声が聞かれました。
ただし、こちらは今年も単発的かつ短期間で終わりました。
ミンミンゼミは旭山周辺ではまだ増える傾向にあるとはいえない状況です。
- ◎その他、アブラゼミは普通によく声が聞かれました。
エゾゼミ、コエゾゼミは今年は少なかったように感じました。



イベントのお申し込みはいつでも「森の家」への電話（下記）、もしくは直接お越しください。

森の家の開館時間＝電話受付時間は、金、土、日、月、祝日の10時～16時です。

編集 後記

今年はハリギリの花がたくさん咲いています（右写真）。

ハリギリは花の後に黒い小さな実がなりますが、
この実が、アカゲラ、ヒヨドリ、ハシブトガラス、ウソなど
鳥たちの大好物で、よく実に寄ってきます。

年によって実の豊凶が大きい木ですが、今年の冬は鳥を見る楽しみがひとつ増えました。
そうですね、もう気持ちは冬に向かい始めました。（編集人：皆川昌人）



公式サイト

「アカゲラ通信」第10号 2014（平成26）年9月1日発行
発行：（公財）札幌市公園緑化協会 旭山記念公園管理事務所
住所：〒064-0943 北海道札幌市中央区界川4丁目

連絡先：電話 011-200-0311（土日祝日 10時～16時） FAX 011-200-0351

<http://www.sapporo-park.or.jp/asahiyama/>